

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 3つの理念「～児童福祉法に基づき可能性に満ちた全ての乳幼児の幸せのため、その主体性を尊重し、子どもの最善の利益の保障に努めます。～」 「～尊重し、子どもの最善の利益の保障に努めます。～」 「～職員はその専門性や人間性を発揮し、愛情と信頼に満ちた環境の中で養護と教育が一体となった質の高い保育に努めます。～」が明文化されている。また、それを踏まえて2つの保育方針が明文化されている。それをもとに、園目標が明文化されている。玄関や各教室に保育理念、保育方針等が掲示されており、職員は名札の裏側に、理念が書かれたカードを入れ携行し、日頃から意識化に努めている。また、利用者・家族等に向けた周知については、入園時に「園のしおり」を用いて説明するとともに、ホームページや園だよりにも記載する等し、集に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度や事業全体動向等の把握については、市担当課や民間保育連盟等からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また地域の福祉ニーズについては、相談事業、園庭開放、保育見学、親子ふれあい教室等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。地域のニーズ動向や施設の経営状況を分析し、適正な運営管理に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（地域の子育てニーズへの対応、職員確保と定着、職員の質の向上、施設整備、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。地域の未満児保育のニーズ増加や園舎の老朽化を受け、建て替えが計画されているところである。また、人材確保やコスト削減等に取り組む、経営体質の強化に努めている。		

改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の中・長期計画として、4カ年計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にしている。「園環境の整備」「防災計画」「保育ニーズへの対応」等具体的な内容になっており、実施項目を明示し、園の課題や今後の方向性が読み取れる内容となっている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画を踏まえて、各年度単位に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、園の基本方針を示し、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を詳細に計画している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画は、全員参加の職員会議を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初に事業計画を全職員に配布するとともに、会議等での説明を通して職員周知を図っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画の利用者への周知については、年度初めの保護者会での配布と説明に加え、ホームページを活用した周知に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保育士のための自己評価チェックリストを活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価チェックを実施し、検討している。また、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。職場内、外の研修について、年間計画に基づき取り組んでいる。研修後は報告書を作成し、回覧により全職員で共有できるようになっている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 自己チェック表を活用した自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、改善策・改善実施計画を立案し、解決を図る組織体制を整備している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。有事に際して防災計画の中で自らの役割を示している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 市の所長会議や遵守法令に関する各種研修会に積極的に参加し、職員会議や職場内研修等で説明し、職員のコンプライアンスの意識の向上に努めている。昨今、クローズアップされている虐待や動画の不適切投稿などについても、会議の中で注意を促している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の理念に明文化された「質の高い保育」を具体的に実践すべく、毎月の職員会議や毎年の個別面談を通じて、職員の課題や意向等について把握に努めている。ヒヤリハットを用いる等して、職員の問題意識を持たせるとともに、保育の質の向上に向けて課題分析し、改善に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長は、人材確保や育成、効率的な業務体制の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善を推進するとともに、適正な職員配置に努める等、予算の適正な執行に向けた取り組みを行うとともに、各種会議を通して経営の改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>幅広く求人チャネルを拡充する等して人材確保に努めており、また、OJTの充実や相談体制づくり等、定着対策も強化させている。基準以上の職員を配置し、保育の質の担保に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a・Ⓑ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事考課については、経験年数その他多様な面から職員評価を実施し、面接を通して、職員の業務上の課題や目標等を話し合うことにより、目標と課題を明確にし、個別指導を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>今後、客観的な考課基準の導入した人事考課に向けた取り組みに期待したい。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また希望休暇制度や夏季休暇制度の実施や出産・育児休暇の充実等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、福利厚生センター、民間社会福祉事業従事者共済会に加入しており、親睦会等も実施している。また、健康診断や職員相談の実施等、充実した体制を確立している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 全職員に年度当初に目標設定し、フィードバック面接を実施して、達成状況の評価を行う取り組みを行っている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、新人職員研修やOJT、階層別研修、外部研修等、様々な研修体制が確立している。研修受講後、研修内容の伝達講習を行う等職員への周知を図り、今後の研修計画の見直しに反映させている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 新人向けの職員研修や職員一人ひとりの業務に着目したOJT研修、職員の階層別研修、テーマ別研修等を実施し、研修機会を充実させている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、実習指導担当者を設置し、養成校と連携しながら職種別のプログラムを用意し、受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、予算、決算情報、現況報告書、福祉サービス第三者評価結果等、事業運営に係る情報を幅広く積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。毎月、会計事務所の巡回指導を受ける等、適正な運営に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念に「家庭援助や地域における子育て支援を積極的に行います。」が明文化されており、園庭開放、夏まつり、運動会、親子ふれあい教室等の行事を通して、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域の未就園児、老人クラブ、小学校や高齢者施設等との交流を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ボランティア受け入れマニュアルを整備し、オリエンテーションを実施して、地域のボランティアや学生ボランティアの受け入れを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関連機関（市担当課、保健センター、エールぎふ、児童発達支援センター、嘱託医、消防署、地域の小中学校等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。また、地域の関係団体（自治会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会等）との連携を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業所機能は、園庭開放、備品、図書の貸出、子育て相談の実施、未就園児との交流等を通して、地域に還</p>		

元している。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 地域に開かれた施設として、地域の子育てニーズに応じて、一時預かり、園庭開放、相談事業、地域交流等に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 「児童福祉法に基づき可能性に満ちた全ての乳幼児の幸せのため、その主体性を尊重し、子どもの最善の利益の保障に努めます。」という保育の理念が明示され、園内の各クラスに掲示するとともに、名札カードに入れて携帯し、子どもの人権を尊重した保育に心がけている。また、職員会議等を通して職員の意識化を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、会議や研修を通して職員への意識づけを図るとともに、プールやトイレ等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に留意した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、入所案内で説明したりする等、保育所選択に資するようわかりやすく情報提供している。また、園見学や園庭開放の要望にも積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		

31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおり等を用いてわかりやすく説明している。また、詳しい保育内容等について、園だよりやクラスだよりに掲載して周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。</p>		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 行事の際のアンケート実施を通して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を集計・分析し、職員会議で改善策を検討している。保護者にはアンケート結果や意見、改善策を報告する等、利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。また、個別懇談、クラス懇談等の機会を捉えて利用者満足度の把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、窓口、第三者委員等苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともにホームページに掲載する等して、周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 送迎時に保護者とのコミュニケーションに努めるとともに、各クラスの入口に意見箱を設置する等、気軽に意見を述べやすいよう工夫をしている。また、ホール等を活用し、意見を述べやすいスペースを確保する等、気軽に相談できる環境づくりに取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、意見を傾聴する姿勢で接することで、気軽に話せるような雰囲気づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 事故防止マニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を記録し、朝礼や職員会議等で検討し、事故の発生予防に努めている。遊具の点検や園舎の内外の点検整備を実施し、安全確保・事故防止に取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。手洗いやうがいを徹底し、換気についても実施している。インフルエンザの蔓延時期には、玄関に張り紙をして注意を呼び掛けるとともに、マニュアルを再確認している。感染者が出た場合は掲示板を活用する等して周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 地震防災マニュアルを整備し、災害時の子どもの安全確保のため定期的に、あらゆる事態を想定した避難訓練を実施し、各種の災害に備えている。また、避難図や役割表を各所に掲示し、有事に備えている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保育理念や保育方針に基づき、保育課程（全体的な計画）、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種規程、各種マニュアル類の定期的な見直しを実施している。また、職員会議等での支援方法の定期的な見直しを通して、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>アセスメントについては、統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園後の保育ニーズについては、保護者懇談や送迎時、連絡帳等で把握している。アセスメントに基づいて指導計画を作成している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、定期的な職員会議で評価・分析し、見直しを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。毎月の職員会議で各種記録の情報を共有するとともに、記録の標準化に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルが整備されており、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。個人情報に関する記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容 Ⅳ－１ 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育課程は「全体的な計画」として、園の保育理念や保育方針、目標に基づき、豊かな自然に囲まれた田園地帯に位置する地域の特徴を活かして、編成されている。地域の子育てニーズに対応した長時間保育、延長保育、子育て相談、地域の老人クラブとの交流や高齢者施設への訪問等の地域交流等も保育に取り入れた内容になっている。全年度末には年齢ごとに振り返り、職員会等で評価し、次年度の編成に活かしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 加湿器、空気清浄器を各室に備え、家具や遊具等は安全な材質のものを多く取り入れる等、安全で快適な環境整備に努めている。また、衝立等を利用してコーナーを作る等くつろぐことができるスペースを確保している。手洗いやトイレ等も使いやすいように滑らない敷物を敷いたり、ペーパーを取りやすく配置されている。クラスごとに毎週、「事故防止チェックリスト」でチェックする等して、園の安全点検に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２）一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりに受容的な姿勢で接し、子どもが何か伝えようと思っている時はマンツーマンで関わり、その子の思いを代弁する等して気持ちを表現できるように対応している。子ども一人ひとりの援助について職員会議等で検討し、質の高い保育に向けた取り組みを行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３）子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに月齢別・年齢別に基本的な生活習慣の習得に向けて作成した計画に沿って、指導を行い、毎月、基本的な生活習慣の見直しとして「いわっこ」を実施し、園だよりに記載するとともに掲示する等して、保護者と共に、子どもの成長に合わせて、生活のリズムが身につくよう丁寧に援助している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４）子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 興味や関心を持って主体的に遊ぶことができるよう、玩具の置き方やコーナー作りを工夫したり、自由な発想で製作ができるよう、廃材等、様々な素材を用意する等して環境を整備している。また、午前中はできる限り戸外に出て身体を動かしたり、散歩に出かけ、身近な自然に目を向けるよう機会づくりに努めている。異年齢合同の活動を月2回実施し、小さい子や援助が必要とする子への手助けが自主的にできるような気持ちを育む保育を展開している。さらに、老人クラブとの交流、高齢者施設訪問、鬼見</p>	

<p>学等地域の人々との交流や社会体験が得られる機会を設けたり、年長クラスでは、出欠確認、花の水やり等の当番活動を通して自覚と責任感を養っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 乳児保育を実施していないので非該当。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 基本的な生活習慣を身につける時期であり、子ども自身が自発的に行えるよう自分でやりたい気持ちを大切に支援に努めている。見守りながらできないところは側面的支援に努め、安心して探索活動ができるように、手作り遊具を準備し、十分なスペースを確保している。また自由に遊べるよう、コーナーを作り、興味を引くおもちゃ等を置いている。無理強いせず、やさしく言葉がけをし、自我の育ちを受け止めている。友だちとの関わりについては、気持ちを代弁して思いを伝えたり、関わろうとする気持ちを受け止めるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 自発的な活動や友達と仲良く楽しみながら遊べるよう適切な環境を整えるとともに、養護と教育が一体的に展開されるよう年齢ごとのねらいや環境等に配慮した指導計画を立て、援助している。以上児の縦割り保育「なかよし会」では、小さい子に対する思いやりのこころを育んだり、大きい子へのあこがれの気持ちを意識する等の内容となっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 個別指導計画は年3期に分けて立案し、家庭との連携を図って実施している。保護者との面談は4か月に1度実施し、保護者が専門機関に同行指導に通えない場合は、月2回、保護者がクラスに入り、活動を通して援助方法を共有している。専門機関（エールぎふ、恵光学園等）の職員に来園してもらったり、担任が支援教室等を訪問する等して、助言や指導してもらおう等情報共有している。また、職員は障がい児研修等に参加し、職員会議で報告する等して、学びを深め、質の向上に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 長時間保育の部屋に、ゆっくり過ごすことができるようマットや敷物を敷き、また、長時間保育専用の遊具を用意し、子どもたちが異年齢の子たちと工夫しながら楽しく遊べるようにしている。その日の人数によっては、未満児と以上児の部屋に分けて、未満児が静かに過ごせるようにしている。子どもの状況について、チェック表を活用して、職員に引継ぎをするとともに、保護者には園での子どもの様子等を伝えたり、家庭での様子を尋ねたりしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>

<p>良い点／工夫されている点： 小学校教諭が来園し、年長クラスの参観後に、入学予定児の一人ひとりの状況について、クラス担任と懇談する等して、スムーズな小学校への就学を目指している。2月には子どもたちの学校訪問も行われ、小学1年生との遊びを通して、交流を深めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
<p>IV-3- (1) 子どもの健康管理を適切に行っている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 「健康管理マニュアル」を作成し、職員に周知を図っている。子ども一人ひとりの日中の心身の健康状態を記録している。また、体調の悪化や怪我等については、主任、副園長、園長に伝え、家庭への連絡が行なわれている。「保健安全計画」を基に「いわっこ年間計画」があり、健康に関する情報も保護者にわかりやすく説明している。投薬を希望している子どもについては「お薬預かりノート」に記載の上、事務室薬品庫に保管し、安全確保に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3- (2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 健康診断の結果は、保護者へ書面で伝えると同時に、児童表に記載して職員間で共有している。また、歯科健診の結果を受け、給食後の歯磨きの見守りを強化する等、必要に応じて保育にも反映させている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3- (3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保護者の申請及び医師の診断書に基づき、保護者、担任、調理員、副園長の4者で除去のチェックを行い、除去食を提供している。他の子どもとトレイ、食器を区別し、保育士が傍について食事を行っている。職員はアレルギー疾患や慢性疾患等の研修会に参加し、園内会議や回覧等で報告し、情報共有している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4 食事

	第三者評価結果
<p>IV-4- (1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 食育の年間計画を基に、子どもの発達に合わせ、食への関心を高めるとともに食事を楽しむことができるよう、野菜の栽培や収穫、皮むき、クッキング、バイキング等様々な経験ができる機会を作っている。毎月の献立表や隔月発行する「給食だより」、週2回の展示食やレシピの提供等、保護者に給食の内容や調理法を知らせる等して家庭との連携に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-4- (2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 事前に子どもの食べる量や好き嫌いを把握し、それを基に子どもたち一人ひとりが、無理なく食べられるよう提供している。メニューには、旬の食材や地元の食材を使用したり、行事食を取り入れたりしている。調理室の衛生管理については、「給食衛生管理マニュアル」に基づき、衛生管理を行っている。</p>	

改善できる点/改善方法：

評価対象V 子育て支援 V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1- (1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	○ a b・c
良い点/工夫されている点： 日常的な情報交換は口頭でのやり取りの他、未満児は連絡帳、以上児は日報で情報交換している。また、年1回クラス懇談会や年1~2回個別懇談会を通して保育の意図や内容について保護者の理解を得るよう努めている。保育参観、運動会、生活発表会等の保護者参加の行事を通して子どもの成長を共有できるよう支援している。	
改善できる点/改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2- (1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	○ a b・c
良い点/工夫されている点： 保護者との信頼関係を築くことを重視し、送迎時には必ず声かけをし、保護者の様子や状況について把握するよう努めている。また、保護者からの相談には電話や面談等で丁寧に対応している。相談内容によっては、職員連絡ノートに記入し、職員会議で検討し、全職員への周知に努めている。	
改善できる点/改善方法：	
V-2- (2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	○ a b・c
良い点/工夫されている点： 現在、虐待を疑われる子はいないが、家庭でのネグレクトや虐待に対して職員による早期発見を可能にするために「虐待に関するマニュアル」の読み合わせや気になる事について職員会議で話し合う等して、職員の意識向上を図っている。	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1- (1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	○ a b・c
良い点/工夫されている点： 職員はクラス経営や個々の子どもの育ちに対する振り返りを、それぞれ保育日誌に記録している。また、「個別指導計画」においても毎月、評価し、自らの保育実践を振り返る機会としている。定期的に自己評価チェックリストを実施し、職員会議で話し合っている。	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
--	---------

VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 行政や警察からの情報提供を受けたり、地域の防災無線や送迎時の保護者からの情報を迅速に把握している。「不審者マニュアル」に基づき、毎月1回、様々な場面を想定した不審者対応訓練を実施している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年度初めに、年間行事予定表を配布すると同時に各クラスでも掲示している。また「園だより」にも記載し、見どころ等を知らせている。変更の際にはその都度、メールまたは、たよりを配布して知らせている。保育参観については、年間行事以外でも希望があれば受け付けている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保護者会活動の場として園を提供するとともに、保護者会主催の行事の際には、職員も可能な限り参加し、協力している。保護者会参加の行事終了後に、保護者に向けてアンケートを実施し、結果をフィードバックしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 幼保小連絡協議会に参加し、情報交換を行っている。今年度から市の取り組みで近隣の幼稚園・保育園・小学校の関係者が参加する「アプローチカリキュラム実践研究会」に積極的に参加している。また、円滑な就学に向けて、小学校と連携した取り組みを行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	